**コーディング規約**

作成者：船津優斗

最終更新日：２０２０年１０月２日

バージョン：１．０

1. Javaソースコードについて

1.1命名指針とフォント

ソースファイル名、クラス名、変数名、メソッド名、定数名は以下の表１に従う事。また、全てのソースファイルで使用する文字コードはUnicode,UTF-8とする。さらに、コメントの右側を厳密にそろえるためソースコードを閲覧、修正、記述する時は全てフォントMyricaMのみを使用する事。

表１　命名指針

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ソースファイル名 | クラス名 | 変数名、メソッド名 | 定数名 |
| 全て小文字 | パスカル記法 | キャメルケース記法 | スネークケース記法 |

1.2コメントについて

原則クラス名等のコメントはjavadocの表記法に従う。それ以外のコメントは【//】のみを使用する。また、変数名、メソッド名などが連続して宣言される場合などはその右側にコメントの縦のラインが可能な限り揃うようにコメントを記述するものとする。

* 1. インデントについて

スペースよるインデントは行わない。スペース４文字を１タブと設定したタブでのみインデントを行う。また、タブを行う場所は制御構文でブロックがある項目と変数、定数、メソッド名右側のコメントを揃える部分でのみ使用する。

* 1. 改行について

原則、制御構文のブロックを除き、各行の命令事に改行するものとする。ただし、処理のまとまりとして改行を挿入しない場合が可読性が高まる場合は、その部分に限り改行しないものとする。また、改行使用の例外は1.5参照の事.

* 1. その他の記法について

その他の規則として,引数部に規則性がある場合引数途中で改行をいれ規則性のある部分が縦に揃うように改行を入れるものとする。また、作業中や懸念事項などのコメント表示は以下の様式に統一する。

表２　コメント指針

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 将来作業予定 | メモ | 注意事項 | 懸念事項 |
| //todo (内容) | //memo (内容 | // !!CAUTION!! (内容) | // concern?? (内容) |

その他可読性についての詳細は書籍、リーダブルコード参照の事。